

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2021年度)

専門分野区分	データベース	科目名	DBA			科目コード	T1340A3			
配当期	前期	授業実施形態	通常			単位数	4 単位			
担当教員名	谷川 武史	履修グループ	3C(KS)			授業方法	演習			
実務経験の内容	大阪府内にある私立大学の計算機センターにおいてシステム運用管理と研究用プログラム開発業務に4年間従事した。OICにおいては30年専任教員として勤務した。									
学習一般目標	データベース管理者としての知識を習得する									
授業の概要および学習上の助言	データベース環境を提供する立場でオラクルサーバのシステムを講義と実習を通じて理解してください。									
教科書および参考書	ORACLE MASTER Oracle Database 12c BRONZE DBA 12c(ソフトバンククリエイティブ)									
履修に必要な予備知識や技能	昨年学んだSQLの知識									
使用機器	パソコン									
使用ソフト	Oracle Server 12c									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1	データベースの基本的な概念・構造・しくみを理解し、説明できる								
	1/2	SQL文を使用したデータベースの管理操作ができ、Enterprise Manager Database Express の基本を理解する								
	5	講義と実習に意欲をもって取り込むことができる								
	5	予備1								
	5	予備2								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解	30		30					60
		2.思考・判断	30							30
		3.態度								
		4.技能・表現								
		5.関心・意欲							10	10
	総合評価割合	60		30				10		
評価の要点										
評価方法	評価の実施方法と注意点									
試験	定期試験期間中にペーパー試験を実施します。(持ち込み有り) 文章の空欄を埋める。SQLの穴埋めなど									

小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	各章ごとに実習課題(1～11)を出題します。
作品	
ポートフォリオ	
その他	

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	1章～3章 (データベース管理の概要、インストール、Enterprise Manager Database Express)	講義・実習	Oracleソフトウェアのインストール、実習用データベースの作成
第2回	3章～4章 (Enterprise Manager Database Express、Oracleネットワーク環境の構成)	講義・実習	実習1
第3回	5章 Oracle インスタンスの管理) Oracleサーバーのアーキテクチャ	講義・実習	実習2
第4回	5章 Oracle インスタンスの管理) Oracleインスタンスの起動と停止、初期化パラメータファイル、メモリーコンポーネントの管理	講義・実習	実習3
第5回	6章(データベース記憶域構造の管理) 制御ファイル、REDO ログファイル	講義・実習	実習4
第6回	6章(データベース記憶域構造の管理) 表領域とデータファイル	講義・実習	実習5
第7回	6章(データベース記憶域構造の管理) UNDO表領域	講義・実習	実習6
第8回	7章(ユーザーおよびセキュリティの管理) ユーザーの管理	講義・実習	実習7
第9回	7章(ユーザーおよびセキュリティの管理) 権限とロールの管理	講義・実習	実習8-1
第10回	8章(スキーマオブジェクトの管理) スキーマ、索引、ビュー	講義・実習	実習8-2
第11回	8章(スキーマオブジェクトの管理) 行移行 <オプション> 5章・6章復習 UPDATE 文を実行した時の Oracle 内部の動き、インスタンスリカバリ	講義・実習	実習9
第12回	9章(バックアップおよびリカバリの実行) バックアップ	講義・実習	実習10
第13回	9章(バックアップおよびリカバリの実行) リカバリ	講義・実習	実習11
第14回	10章 データベースの監視およびアドバイザの使用	講義・実習	実習調整

